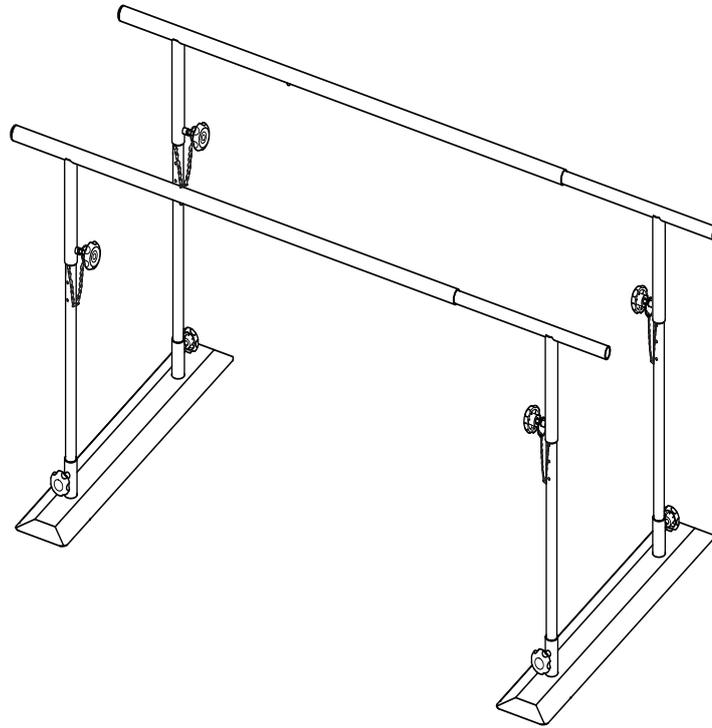




KY20482(02/00)

カワムラサイクル**取扱説明書 / 保証書**

簡易平行棒 BP2



このたびはカワムラサイクルの簡易平行棒をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、製品を安全に使用していただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。必ずお読みください。また、本書は必ず携帯していただき必要なときにいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。保証書は本書裏表紙に記載されていますので、お買い上げいただいた取扱店より記入をお受けください。

目次

重要なお知らせ	1	仕様	9
製品の使用目的.....	1	廃棄する場合	10
製品を譲渡・貸与する場合.....	1	連絡先	10
修理のご依頼.....	1	保証規定	11
付き添われる方へ.....	1	保証書.....	11
お使いになる前に	2		
各部の名称と働き.....	2		
同梱部品の確認.....	2		
安全に関するご注意.....	3		
警告表示について.....	3		
使用前点検.....	4		
ご使用方法	5		
組み立てる.....	5		
平行棒を使用する.....	6		
保管方法.....	6		
お手入れの仕方	7		
定期点検.....	7		
清掃する.....	7		
故障かな?と思ったら.....	8		

重要なお知らせ

製品の使用目的

本製品は、歩行の補助を目的とした簡易平行棒です。一度にご利用いただける人数はお一人までです。

■簡易平行棒の適合性

簡易平行棒が使用者の身体能力に合わない状態、または使用目的に沿った姿勢を保てない状態での使用はしないでください。

使用者が適切にお使いいただけるかはかかりつけの医師、セラピストなどにご相談ください。

製品を譲渡・貸与する場合

この製品を他の方に譲渡または貸与される際は、必ず本書もあわせてお渡してください。

修理のご依頼

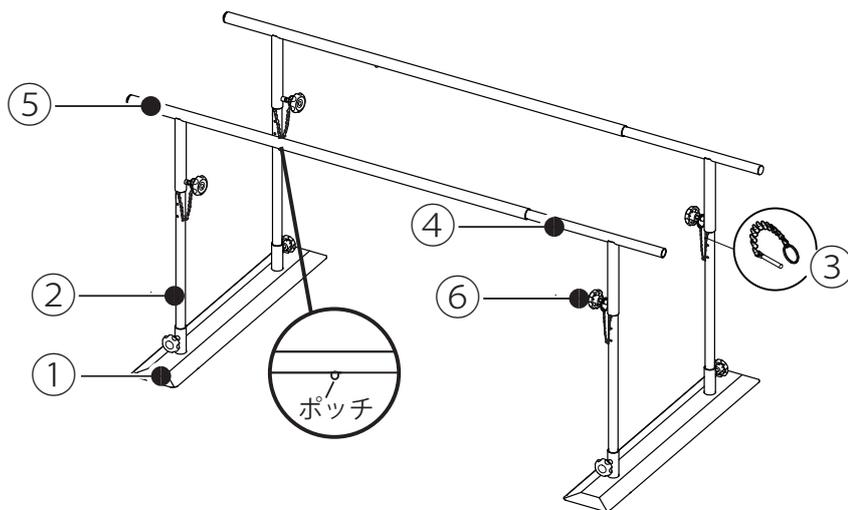
異常がある場合は、使用を中止し、当社取扱店に修理をご依頼ください。

付き添われる方へ

- 使用者の服装が簡易平行棒を使用するうえで適切であることをご確認ください。
- 本書に沿った安全教育を周知してください。
- 日本語を母国語としない人がご利用の場合、母国語による安全教育を行ってください。

お使いになる前に

各部の名称と働き



①ベース

地面に設置する部品です。

②支え棒

ベースに取り付けるフレームです。

③ピン

高さを決める部品です。

④平行棒（細）

※ポッチがついている方です。
使用時に握るフレームです。

⑤平行棒（太）

使用時に握るフレームです。

⑥ノブネジ

フレームのガタツキを抑えるための部品です。

同梱部品の確認

本製品には、以下の部品が同梱されていますのでご確認ください。

●ベース	2 ケ	●平行棒（細）	2 ケ
●支え棒	4 ケ	●平行棒（太）	2 ケ
●ピン（クサリ付）	4 ケ	●ノブネジ	4 ケ

お使いになる前に（つづき）

安全に関するご注意

この製品では本書への「警告文」の記載により、使用者の製品使用上の注意事項をお伝えしています。製品をご使用になる前に、本書に記載されているすべての警告文を必ずお読みください。万が一、警告文の意味が十分理解できないときは、当社のサービスセンターまでご相談ください。警告文の意味を十分理解するまで絶対に製品を使用しないでください。

警告表示について

■表示の説明

本書の警告文では、製品使用中に想定される危険な状態を以下のシンボルマークで表示しています。警告文の内容を無視すると、その警告内容に使われたシンボルマークに応じた事故につながるおそれがあります。

シンボルマーク	警告の意味
危険	取扱いを誤った場合、死亡、または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。
警告	取扱いを誤った場合、死亡、または重傷を負うことが想定される危害の程度。
注意	取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるまたは物的損害の発生が想定される危害の程度。

■図記号の意味（JIS Z9104 より）

シンボルマーク	警告の意味
 禁止	してはいけないことを示しています。
 強制	必ずしなければならないことを示しています。

■本書内の表記について

本書では 使用者：平行棒を利用される人
付添人：使用者に付き添う人 と表現しています。

危険

 禁止	●勝手に改造・分解しない。 ※本来の装着品を外してのご使用も改造の対象となります。
	●本書に記載されている調節箇所以外の調節を行わない。 ※フレームが破損するなど、簡易平行棒の強度や耐久性が低下して重大な事故につながるおそれがあります。
	●簡易平行棒に荷物を掛けたり、ぶら下がり及び腰かけしない。 ※転倒・転落し、大変危険です。
	●簡易平行棒を火気に近づけない。 ※プラスチック等が変形したり、熱くなった金属部分でやけどするなど、危険です。 
	●小さな子供に使用させたり遊ばせたりしない。 ※重大な事故につながるおそれがあります。
	●商品梱包資材は幼児の手の届くところに保管しない。 ※重大な事故につながるおそれがあります。

警告

 禁止	●複数人で使用しない。 ※事故につながるおそれがあります。
	●平行棒の目的以外で使用しない。 ※平行棒の強度や機能が低下し事故につながるおそれがあります。
 強制	●簡易平行棒の使い方をよく理解し、慣れた状態で使用する。 ※事故のおそれがあります。
	●ご使用前には各部を点検する。また、部品等の破損や損傷がある場合は、使用を中止し、すぐに取扱店に相談する。 ※事故につながるおそれがあります。

注意

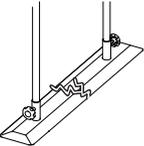
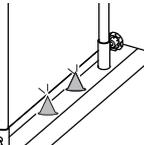
 禁止	●著しく高温または低温の環境下では使用しない。 ※部品の変形が生じるおそれがあります。
	●各部の使用及び組み立てをする場合は、安定した場所で行う。 ※不安定な場所で行うと簡易平行棒も巻き込んで転倒し、ケガをするおそれがあります。
 強制	

使用前点検

簡易平行棒を使用する前に各部の安全確認を行ってください。

使用者自身で点検することが難しい場合は付添人や取扱店にご相談ください。

点検項目	点検内容
装着品の確認	ノブネジ、ピンは装着されていますか 
フレーム	ノブネジが緩んでいませんか 
	平行棒に油や洗剤など、グリップ力が低下するものが付着していませんか

点検項目	点検内容
フレーム	部品などに破損はありませんか 
	バリ (割れや鋭利な突起) などはありませんか 

ご使用方法

組み立てる

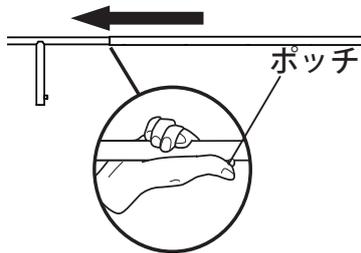
警告

 強制	<p>●組み立て途中は、フレームが倒れないように注意しながら行う。 ※不意にフレームが倒れるなど危険です。</p>
	<p>●ピンやノブネジが固定されていることを確認する。 ※ピンが抜けると不意に平行棒が下がるおそれがあります。</p>

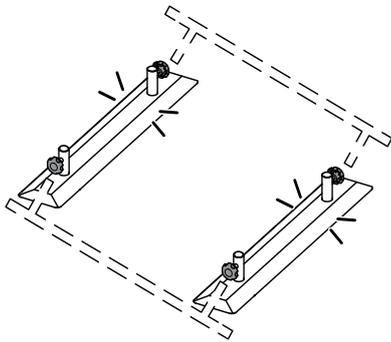
1. 平行棒（細）から突起しているポッチを指で押し込みながら平行棒（太）に挿入し、使用する長さの穴からポッチが出るように調節します。

同様にもう一方のセットも組み立てます。

※調節後はポッチが穴から出ていることをご確認ください。



2. 調節した平行棒の長さに合わせてベースを置き、ノブネジをゆるめます。

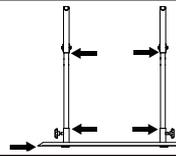


3. 支え棒の上下に注意しながらベースに差し込み、ノブネジで固定します。（4か所）

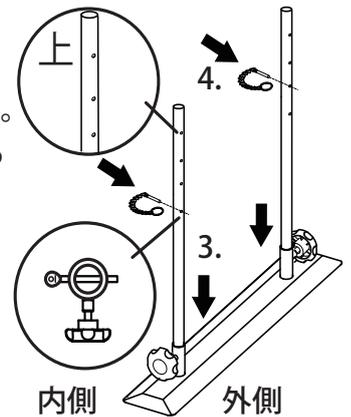
※支え棒の穴がベースのノブネジに対して90度
の関係になる方向が正しい向きです。
※支え棒は穴が空いている方が上です。

※2人以上での組立を推奨します。

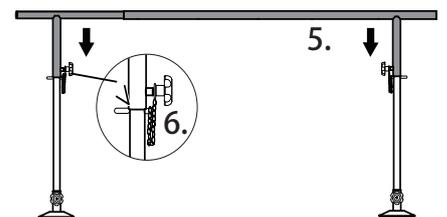
注意

 禁止	<p>●矢印の箇所に手や指を置かない。 ※ケガをするおそれがあります。</p> 
 強制	<p>●高さ調節後、改めて調節する際は平行棒を取り外してからピンの位置を変更する。 ※ケガをするおそれがあります。</p>
	<p>●平行棒は長さ、高さが対称になるように調節する。 ※フレームが破損する恐れがあります。</p> 
<p>●組み立ての際は床などへの傷に注意する。 ※床が破損するおそれがあります。</p>	

4. 平行棒の高さを決め、支え棒の穴にピンを差し込み、調節します。この時ピンは内側から外側に向かって差し込んでください。



5. 1. で連結した平行棒を支え棒に差し込みます。
※平行棒の長さに対してベースの位置がずれていた場合、差し込みにくくなります。
6. ピンのクサリ先端にあるリングに付属のノブネジを通した状態で支え棒のネジ穴に挿入します。（4か所）
7. 平行棒を下方方向に軽く押さえつけ、下面とピンが接触していることを確認しながらノブネジを締めつけます。



アドバイス

高さは使用者の腰の高さを目安に調節してください。

ご使用方法 (つづき)

平行棒を使用する

警告

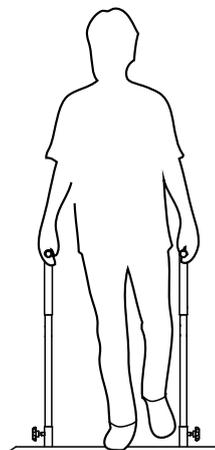
 禁止	●濡れた路面や滑りやすい路面上では使用しない。 ※事故につながるおそれがあります。
	●平行棒を横から引っ張らない。
	●平行棒の片方に極端な強い負荷をかけない。 ※本体が傾き、転倒のおそれがあります。
	●マットの上などに設置しない。 ●段差や傾斜のある床には設置しない。 ※本体ごと転倒するおそれがあります。

警告



- 歩行が不安定な方や認知症のある方の場合、付添人がいる。
- ※できるだけ介助者に付き添ってもらうようにしてください。

1. 平行棒を両手でしっかり持って歩行します。



保管方法

警告

 禁止	●下記のようなところに平行棒や部品を放置しない。
	<ul style="list-style-type: none">・人通りの多いところ・湿気の多いところ・路面に段差や凸凹のあるところ・潮風の当たるところ・雨、風の当たるところ・ほこりの多いところ・坂道・非常口、消火器、消火栓の前・暑い日や寒い日の戸外・直射日光の当たるところ (車内も含む)・子供がいたずらをするおそれのあるところ・ストーブなど火気を使用し高温になるところ ※事故やサビ・破損の原因になります。

平行棒は、お手入れ後、安全な場所に保管してください。

お手入れの仕方

定期点検

安全に使用して頂くためにご自身または取扱店で定期的に点検をして頂きますようお願いいたします。長期間使用されなかった場合もリスト内の点検をしてください。点検後、必要に応じて部品交換または各部調整をしてからご使用ください。また点検後に異常が見つかった場合は、ご使用をやめて必ず取扱店にご連絡ください。

点検項目	点検内容	点検者	年月日	点検者	年月日	点検者	年月日
装着品の確認	ノブネジ、ピンは装着されていますか						
全体	各部にガタつきはありませんか						
	ボルトが緩んでいませんか						
	異音はありませんか						
	ベースは隙間なく地面に接地していますか						

清掃する

安全に使用して頂くためにご自身または取扱店で定期的に清掃してください。

注意

 禁止	●中性洗剤以外を使用しない。 ※変質・変色・傷みの原因となります。
	●たわし、みがき粉および硬いブラシは使用しない。 ※傷みの原因となります。

 禁止	●熱湯やオゾンで洗淨しない。 ※故障・変質・変色・変形の原因となります。
---	---

■金属部品（主フレーム）

主フレームなどの金属部は、乾いた布でよく汚れを落として拭き取ってください。凹凸のある部分の汚れ、頑固にこびり着いた汚れには、市販の中性洗剤をご使用ください。汚れを除去した後はきれいな水で仕上げ拭きを行い、乾かしてください。

■樹脂（プラスチック）部品

樹脂部品には、市販の中性洗剤をご使用ください。

■ゴム製部品

水を含ませ強く絞った布で拭いてください。

お手入れの仕方（つづき）

故障かな？と思ったら

平行棒を使用されていて“おかしいな”と思ったら下表をご確認ください。

表以外の異常が発生した場合はそれ以上使用せず、取扱店にご相談ください。

平行棒を使用する前に各部の安全確認を行ってください。

症状	確認事項	対応
平行棒がグラグラする	ノブネジは全て（8か所）しっかり締まっていますか？	ノブネジが締まっていない場合は締め付けてください。
	ピンはささっていますか？	ピンのささり方があまい場合はしっかりと貫通するように差し込んでください。
	ポッチはフレームから飛び出していますか？	ポッチの飛び出しが確認されない場合は先のとがったもので軽く押し込み穴からピンが出るようにしてください。
ベースがグラグラする	ベースの下に何かはさまっていませんか？	はさまっているものを除去してください。
平行棒に体重をかけると下がる	ピンは4本ともささっていますか？	ピンのささり方があまい場合はしっかりと貫通するように差し込んでください。
	ノブネジは上側の4か所ともしっかり締まっていますか？	ノブネジが締まっていない場合は締め付けてください。
高さが調節できない	ノブネジは上側の4か所緩んでいますか？	ノブネジを緩め、垂直方向に平行棒を持ち上げてください。
	ピンは4本とも抜いていますか？	抜いていないピンを抜いてから調節してください。

仕様

各部寸法 / 仕様

※記載の寸法や重量は設計値であり、実際の車体とは多少誤差がある場合があります。

品名・名称	BP2
高さ (cm)	71 ~ 86 (4段階調節)
長さ (cm)	151 ~ 251 (5段階調節)
内幅 (cm)	50
手すり外径 (mm)	平行棒 (細) : ϕ 29 平行棒 (太) : ϕ 32
全幅 (cm)	87
重量 (kg)	20.8
素材	パイプ類: スチール ベース: スチール ノブネジのノブ部: 樹脂

廃棄する場合

製品を廃棄する場合は、各自治体の取決めに従ってください。

連絡先

■本社

〒 651-2411 兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1 TEL078-969-2800

■東京サービスセンター

〒 110-0013 東京都台東区入谷 1-8-3 TEL03-3874-3511

■名古屋サービスセンター

〒 487-0027 愛知県春日井市松本町 1-3-11 TEL0568-52-4800

■本店サービスセンター

〒 651-2411 兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1 TEL078-969-2800

■福岡サービスセンター

〒 819-0055 福岡県福岡市西区生の松原 1-18-3 TEL092-882-4722

- 修理・お手入れ・お取扱いなど、本書を読んでもわからないときは、製品の使用を中止し、お買い上げいただいた取扱店へお問い合わせください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、製品名・品番をご確認の上、上記連絡先へご相談ください。
- 本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上の為に一部予告なく変更することがあります。

保証規定

1. 本書の注意書きに従った正常な使用状態で、お買い上げ日より1年以内に故障した場合は無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、お買い上げ頂いた取扱店へご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には保証適用除外となります。
 - イ) ご使用による消耗および取扱不注意による破損
 - ロ) 地震、台風、水害などの天災および事故、火災による焼失・破損
 - ハ) お取扱の不注意、操作未熟ならびに故意または過失など誤って使用されたことによる破損
 - ニ) 保全上の不備および弊社以外で行った修理や改造等による破損
 - ホ) 弊社が指定する純正部品以外のパーツ等の使用により発生した破損
 - ヘ) 一般に簡易平行棒を使用しない場所、または特殊な状態での使用による破損
 - ト) 製品本来の使用目的にそぐわない使用による故障および破損
 - チ) 日本国外でご使用の場合
 - リ) 保証書の提示がない場合
4. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 補修用性能部品は、製造打ち切り後5年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
6. 保証書にご記入頂いた個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検の為に記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

保証書

製品名 **BP2**

お客様名

ご住所 〒

TEL () -

取扱店名

®

ご住所 〒

TEL () -

お買い上げ日 年 月 日

(保証期間は上記より1年間)

製造販売元 **株式会社カワムラサイクル**

〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地3-9-1 TEL078-969-2800

一度使用された製品は、原則としてお取替えできません。
お問い合わせは、お買い上げいただいた取扱店へお申し付けください。